

# 道民の立場で全力！

安心して住み続けられる北海道をめざして！



道議会予算特別委員会で質問する佐野道議

日本共産党  
道議会議員

# 佐野弘美

## 障がい者の安全を確保する 予算特別委員会

視覚障害者が相次いでホームから転落死するという痛ましい事故が起きました。道は条例で、公共交通機関や公共的施設での視覚障害者の転落、侵入防止策としてホームドアや線状ブロック、自動音声などの設置を進めています。JR北海道にも同様の改善要望が出されていますが、ホームドアは設置されておりません。技術的な検討も含め、JRや国と協議すべきと指摘しました。誰もが安心して利用できる施設設備が求められます。

## おいしい空気の北海道に！

本道は喫煙率全国1位です。国立がんセンターは受動喫煙と肺がんの間に有意な相関があると発表しました。早急なたばこ対策が求められています。

敷地内全面禁煙は、全ての道立学校で実施されていますが、市町村立の学校では7割にも達していません。喫煙防止を学ぶ上からも、学校は全面禁煙とすべきです。

道民を受動喫煙の害から守り、観光客をおいしい空気でおもてなしするために、「受動喫煙防止条例を北海道でも」と議会で繰り返し求めてきました。



## 公立学校の整備を急げ 文教委員会

今年度の道内公立学校の整備要望の新規120事業が未採択となっております。構造上危険な校舎などの早期改善を求める市町村要望に応えられるように、国に強く働きかけて欲しいと指摘しました。

児童生徒が危険な校舎で過ごす状況をなくさなければなりません。また、災害時には被災地住民の避難場所にもなります。

道民の安全を守るためにも、早急な対応が必要です。



文教委員会にて視察する佐野道議  
奥尻高校にて（左端）

## 道政への架け橋に！

市内各所でご挨拶する機会も多くなりました。道政報告をするとともに皆さんの要望やご意見もお聞きできる貴重な機会です。

皆さんの声を施策に活かせるよう提案を続けます。



## 道顧問の不明瞭な高額報酬はやめよ！

高橋知事就任後に、道が外部から大学教授などの顧問を任用したのは6人。そのうち1人だけは、24万円の月給制に変更されました。その間の活動実績は20回ですから、1回あたりの対価は約30万円にもなります。

道民から見ると異常としか思えないことが防止できずに続けられており、知事の責任で見直すべきと強く指摘しました。

最新の情報は 【ブログ】 <http://sanocchi.blogspot.jp> 【Facebook】「佐野弘美」で検索 ※フェイスブックをご覧になるには登録が必要です  
で配信しております。

佐野弘美事務所 〒001-0020 札幌市北区北20条西5丁目2-27 ☎: 011-299-6560 FAX: 011-299-6670 ■ご意見・ご要望をお寄せください。